

ドイツ式は台湾式のコピー！？

ドイツ式健康靴は台湾式足裏反射区療法の模倣にすぎません。

戦後、我が国ではドイツの医学を重視する傾向が続き、医師になるためにはドイツ語を学ぶ必要があり、カルテもドイツ語で書き、医学論文もドイツ語で書くという時代が長く続きました。

このため整形外科医も国家資格である義肢装具士も健康靴や医療用・治療用インソール（足底挿板）もドイツ靴やドイツ式の足底挿板がもっとも重視されて来ました。



しかし比較してみてください。

画像左は「台湾式台湾式足裏反射区療法」（足裏ツボマッサージ・英国式足裏マッサージ）の模型であり、右の画像はドイツ式健康靴のインソールであり、ドイツ式の足底挿板の原型です。

左右の画像は縮尺が異なるため比較しにくいと思いますが、詳細に見ると多くの点で明らかな共通点があります。

台湾式足裏反射区療法は数千年の歴史があり、ドイツが戦後開発した足底挿板

の歴史は65年ほどです。

どちらがどちらの技術を模倣したのでしょうか？

整形外科医はドイツ式足底挿板にどのような医学的根拠があるのか説明せずに患者さんにドイツ式足底挿板を勧め、義肢装具士はその医師の指示を受けてドイツ式足底挿板を製作するため、患者さんには選択の余地がありません。